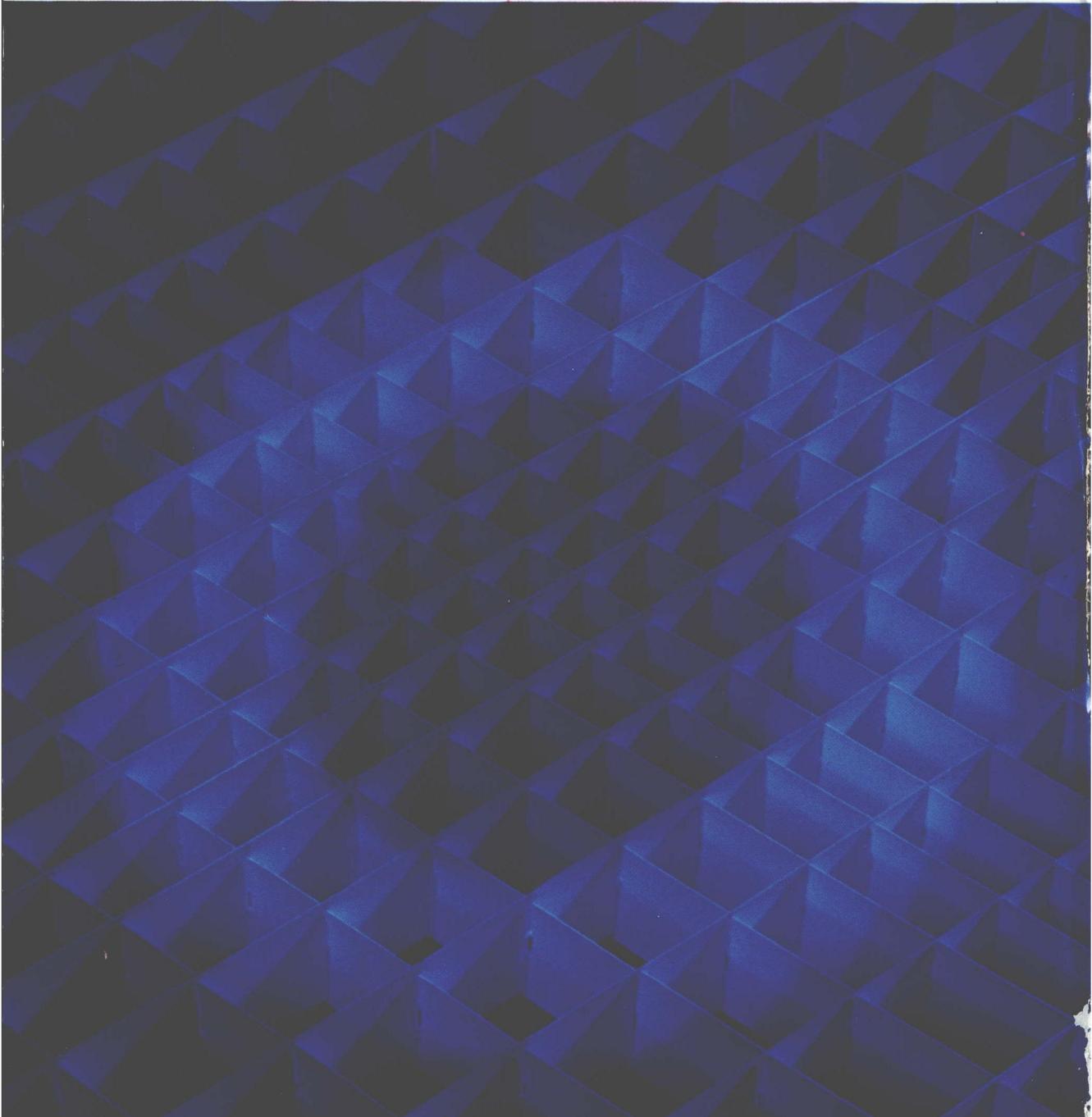


# San-ai

三愛会会誌

1962 / 40



# 創業の精神に還れ

——三愛石油十周年にあたりて——

市  
村  
清



本日、ここに皆さんとともに、当社創立十周年記念式典をあげる  
ことができましたことは、全く私にとって感慨無量であり、また感  
謝の念で一杯であります。十年の歳月を顧りみますと昨日のよう  
な気もいたしますし、本当に長い年月が経ったような感じもいたしま  
す。

年々歳々花相似たり、年々歳々人同じからずの例えの通り、この  
十年新人を毎年迎えて社員諸君の年齢も全く若返って参りました。

その間、諸君の非常なご苦心とご努力と細心の注意により一回の  
事故もなく、いろいろな航空会社から幾度か感謝状を頂き、事業も  
日に年に発展してまいりました。

もちろんその発展の原因は世界航空界の飛躍的發展によってもた  
らされた大きな恩恵もあるにはありますが、根本は申すまでもなく  
諸君が全般にわたって十分な知識と周到な準備を以てご努力なさつ  
た賜物であると信じております。

ことに羽田の従業員皆様が、幾多の困難な条件を見事に乗り切り  
任務を立派に果たしていただいたことに対しまして、特にこの十周年

の祝典を通じて、心から感謝いたします。私にとって、単に同慶の  
いたりなどという言葉ではとうてい言い現すことの出来ない喜びと  
感謝の念で一杯であると申し上げたい。ここに心からお祝いを申し上  
げる次第であります。

## 深く反省をしよう

さて諸君、この十周年の機会にわれわれの仕事の内容について、  
冷静に再検討する必要があると思えます。

一体このままでいいのか、どうか。ある面ではいいという面  
もあるかも知れません。航空機の発達は今後とも日進月歩の勢いで  
伸びましょう。つれてわが社の取扱量も漸増してゆく。何もあわて  
て余計な仕事に手を出さなくてもよからう。ただ事故のないように  
注意し、ここままの体制でやってゆけばそれで十分ではないか。そ  
うした現状維持の見方も確かに成り立つと思えます。

しかし一步深く掘り下げて考えてみると、このような消極的な

考え方は余りにも芸がなさすぎる、面白味も、張り合いもないという事です。

こうして諸君の顔を見ておりますと、誠に前途洋々たる春秋に富んでおられる。単に自然発生的に伸びる羽田の取扱量にのみ頼っているだけでは諸君の夢を大きく生かし、諸君の生活の向上と発展と家族ぐるみの幸福を果して十二分にもたらし得るであろうかという問題につき当ります。

羽田は安全第一に気を配っておればそれで済む。しかし、これでは全く他力本願の消極的な考え方です。諸君の折角もっていられる知能や若いエネルギーを十分に発揮することは難かしいでしょう。

諸君が命を賭けてやれるような、また諸君の力がものをいう張り合いのある職場を与えずに済むであろうかというのが私の大いに反省する所です。

折角、高校、大学なりを出て、みずから将来に遠大な夢と希望を抱いて入社された諸君に対し幻滅の悲哀を感じさせることは忍びない。そうすると何かやらなければならない。

差当っていませんスタートを切ったLPGの販売がそれです。あるいはもっと良い仕事もあるかも知りません。とにかく突破口を開いて諸君に立派な生活と仕事を保証してあげたい。これが私の念願です。

## 仕事への挺身

兄弟会社理研光学においては事務機械のニューフェイスをつぎつぎに開発して市場で人気を博しております。業績も躍進につぐ躍進を続けその結果、新人の大部分が六年で課長になるとか、八年で部長職に選ばれる人もあります。青年重役も実現しつつあります。全社員が思いきり持てる能力を発揮出来る機会に恵まれ生き生きと仕事にはげんでいるのです。

それに子会社も三つ四つとできつつあります。若さと熱で男として実力を発揮するチャンスにめぐまれ、勇躍、挺身する。これこそ

一番社員諸君にとってハリのある仕事であり、悔いのない一筋の道幸福の源泉だと思えます。

## 創業の精神に還れ

三愛石油もそういう方向に舵をもってゆきたい。もっていくには三愛石油の社風はこのままでいいのか。諸君とともにじっくり反省したい。

そこで十周年を転機としてもう一度創業の精神に立ち還って出直す必要があるのではないか、ということですが。

理研光学はさきごろ二十五周年の式典を行いました。二十五年たつて資本金は創業のときの一万倍になり、従業員も四千人近くなりました。社会的にも一流会社として非常な信用をえてきた。しかしそれに甘んじ、満ち足りた思いで安閑としている人間にはなってもらいたくないと感じています。

理研光学もこの際創業の精神に還れということをお私強く呼びかけました。現に実行しつつあります。

その第一歩として組織替えと人事の大異動を行いました。つまり信賞必罰で更始一新を試みました。企業に新風を吹きこんで、この景気後退期においても常に事務革新の先頭バッターとして、業界の首位を占め、しかも世界のリコーの地位を獲得するために、どんな苦難にも耐え抜く犠牲と献身、真摯敢闘の精神をもって新しい市場を開拓する。そして事業を泰山の安きに置く。

難事といえども積極的に打開してゆく。この精神はとりもなおさず創業の精神に還ることを意味します。

## 創意と工夫を凝らせ

人は創意と工夫をこらさずすればセールスの仕事でも格段の成績をあげられるということは私の過去の経験から断言できます。

為せば成る、なさねばならぬ何ごとも、の例えの通りセールスにしてもやはり創意、工夫と努力する人ならば必ず目的以上のこともやり遂げられる例があります。

一例は経済力の比較的弱い地方の支店でこれまで売り上げが月に二千万円ちょっとのところがありました。新支店長が赴任後三カ月の僅かな間に、これまでどの支店長も達成出来なかった売り上げを倍増以上の五千万円近くにもつていくという驚異的な成績をあげました。売り上げ増のみでなく回収率も信じられぬほどの高さに達しました。不況の最中でこういう成績をあげることが出来るという立派な例をみて喜ばしい限りです。

つぎに生産について申し上げますと感光紙工場は非常なスピードで塗布するわけですからと不良品が出る場合があります。一割程度の不良はやむをえないといったジレンクスがあるようですが、これはおかしい。

不良品を絶滅することは至難な業かも知れないが、せめて5%以下に喰止める工夫はないか。そこで私はある優れた人物を感光紙工場に向けたところ、彼は熱と努力、創意と工夫をこらして、ついに不良品の率を3%そこそこに押さえて期待に答えた。

新らしく出来た大感光紙工場も不良品率を5%以下に押さえることに成功しました。会社の業績を一段と高める工夫は常に心掛けているものでなければなりません。

職責の自覚が欠けていれば会社にマイナスになるし、これを不問にふしておけば大変な被害を会社に与えることになるでしょう。

日常のデスクの仕事でも同じことで消耗品の末端にいたるまで、心掛けさえすればいくらでも無駄な消費を除くことができることはすでに実証済みのごらです。

紙一枚でもゆるがせにせず公私の別を明かにし責任を自覚して事にあたる必要があります。困苦欠乏に耐えぬいた創業時代のあの逞しい奮闘努力の精神に還れと主張する所以です。

現代サラリーマン気質、社員気質のなかには朗朗潤達ない面も

ありますがその反面に安易粗雑な悪い面もあることは否定できません。

明るく楽しい社業を築くには厳しい試練と苦難に耐える力を養うことが必要です。

私はいい加減な会社の運営ならむしろやらん方がいいという主義です。私は諸君のために今後とも大きく仕事をやってゆきたい。そのために立派な業績をあげ、内容のいい会社として社会、公共のために残したい。そこに携わっている従業員、諸君が人間性の豊かな立派な社会人となって欲しいと願っています。

どこに出ても誰れからも尊敬され、慕われる人間になって欲しい。誠実で仕事に熱意をもつ社員であって欲しい。

セールスならば良い習慣と技術を身につけてお客さんに信頼される人、経理なら経理の面で銀行、官庁その他の折衝において誰れにもひけをとらない能力をもち、人から尊敬され、人柄を買われる人であって欲しい。人から悪くいわれたり軽蔑されたりすることのない人になって欲しい。

このようにして社風ができてゆけば会社は自然に伸びてゆくのです。私は小さい自我の損得すくでの計算をして事業をやっているのではありません。

諸君はこの会社の将来を担って立つ人々ですから諸君がこれらの点に眼覚めこの十周年を転機として、大きな躍進の出発点として私のこの要請をかみしめて頂きたい。

来るべき二十周年には三愛石油は名実ともに日本の一流会社になり、内容において、社風において他の模範とすべき会社に是非なっで欲しい。そのために十分に実力を発揮されることを十周年に際しましてお願い申し上げます。この挨拶を終わりたいと存じます。皆さんへのお祝いのこの挨拶をよく噛みわけていただき心からの御協力を願ってやまない次第です。(満場盛んな拍手)

△6月9日・三愛石油10周年記念式典・於プリンスホテル会場△



躍進の十年を迎えた三愛石油K K羽田営業所と東京国際空港



三  
愛  
石  
油



三愛石油のLPG販売の川崎基地

